

令和2年第3回定例会

9月議会

基山町議会 | 検索

町議会ホームページ

<https://www.town.kiyama.lg.jp/gtkai/>

lg.jp/gtkai/



基山町

No.75

【特集】
毎週日曜日・地産地消で町おこし
人情味あふれる「けやき台朝市」

議会だより

令和2年10月31日発行

人情味あふれる「けやき台朝市」

生産者の顔が見える朝市

基山町の皆さんは、毎週日曜日の朝8時に、けやき台駅近くの公園が朝市でにぎわっているのをご存じでしょうか。

少雨決行。新鮮な野菜、お魚、お茶や草餅、食パンから石鹸まで、さまざまな商品を軽トラに載せて生産者の人たちが集まって来ます。

月に2回の原田のタマゴ販売、年に3回の感謝祭、年末には、ぜんざいも振る舞われます。生産者の皆さんとの会話がまた楽しい。地域と世代を超えた交流の場としてにぎわっています。



タマゴうまいよ～

おいしい「原田のタマゴ」



新鮮な魚以外に豆腐や厚揚げ、お総菜も



毎週来てください

手塩にかけた農産物



自然派の皆さん
気になったら寄って
くださいね～

添加物なしのアロマ石鹸とクリーム



佐賀牛カレーパン
お勤めです
おいしいよ

焼きたてのパンは朝の食卓へ

毎週日曜日・地産地消で町おこし

新鮮野菜をお届け



元15区区長
茂木 清三郎 氏

けやき台朝市は、平成24年8月に実行委員会を立ち上げました。目的は少子高齢化による買い物支援と地産地消による新鮮な野菜等を住民の皆さまにお届けすることです。

当初、町内外から23店舗の協力を得て、多種多様な品物が出店されました。しかし、年数の経過とともに来客、出店者の減少という困難な状況を迎え、住民へのアンケートとともに協議を重ね、原田のタマゴ販売、駐車場の確保、感謝祭、ガチャガチャ抽選会等、各種の提案を取り入れ現在に至っています。

これからも、皆さまからのご支援とご協力を頂きますよう、また、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



運営する元気な皆さん（平成28年）



おいしい野菜
新鮮です
買いに来てください

実行委員会に参加する生産者

町民主体のまちづくり

平成23年4月、基山町けやき台「猪ノ浦児童公園」で始まったけやき台朝市は、平成24年の実行委員会設立を経て、10年目を迎えた。

この朝市は、町や地区区長、生産者、ボランティアの方々熱い思いとたゆまない努力によって続けられている。

感謝祭イベント、出店場所の準備や後片付けも全て自前、その分、住民の方々に安さと潤いを還元したいと考えている。

基山町は、平成23年に「基山町まちづくり基本条例」を制定し、公共的な取り組みにも町民が主体となる自治の実現に期待を寄せている。

生産者の高齢化、資金調達等、継続への試行錯誤は続くが、委員会メンバーはこの難題にも果敢に取り組んでいる。

議会としても、頑張る皆さんを応援し続けたい。

待ち遠しい 若基小学校の洋式トイレ化へ

審査、調査
の担当課

総務企画課・財政課・税務課
まちづくり課・出納室・教育学習課

総務文教常任委員会

第3回定例会 議案審議

若基小学校校舎大規模改
造工事（トイレ）
9460万円

問

この事業は予算の繰り越しで、年度末まで期間が短い。今年度中に完成するか。

答

休み時間に児童のトイレ使用が混雑しないよう配慮した細かな工程を組んで、複数箇所同時に施工する。



若基小学校運動会

問

体育館や屋外トイレと一緒に洋式に改修できないか。

答

今回は国の補助金を利用している。体育館などは次回検討する。

一般会計補正予算

武道場空調設備設置工事

4700万円

問

武道場は一部の人の利用だけで使用頻度が少ないのではないか。

答

佐賀県開催の全国スポーツ大会で使用する。常時、柔道・剣道のほか太極拳・ペタンク・ダンスなども使用している。また、新型コロナウイルス対策で避難場所として使用することもある。



武道場での剣道の稽古

スポーツによる地域活性化事業
232万円

問

コロナ禍の中、さまざまな行事が中止されている。今多くの町民を集めイベントをすることを危惧するが、どうか。

答

このイベントで町民に元気を与え、町の活気を図りたい。感染症対策を十分に行い、委託業者と計画を進めていく。

スクール・サポート・スタッフ配置事業

208万円

問

コロナ禍の下、教職員が多忙に拍車がかかっている。この事業は学校でどのような業務を行うのか。また、各校何人配置されるか。

答

教職員の本来業務に支障を来さないよう、放課後等の消毒業務などを行う。各校2人ずつ配置する。

提案 次年度からも継続事業として行うこと。

所管事務調査

町立図書館の運用と課題について

入館時のサーマルカメラの導入、マスクの着用、受付のビニールカーテンの設置や返却本の消毒などを新型コロナウイルス対策として行っている。

今年は中止した行事もあるが、「竹あかりナイト」、「大人のための映写会」、「お話会」など年間さまざまな行事を行っている。

ボランティア団体「手をつなごう図書館の会」は旧図書館時代から継続して活動しており、今後、も気軽に参加できるようにしたいとのことだった。当委員会としては町民に親しまれる図書館づくりと蔵書の充実等にさらに努めるよう提案した。



サーマルカメラ導入

ジビエ処理施設のイノシシ処理頭数を増やせ

厚生産業常任委員会

審査、調査
の担当課

住民課・健康増進課・福祉課・こども課
産業振興課・定住促進課・建設課

第3回定例会 議案審議

一般会計補正予算

ジビエ解体処理施設指定
管理料 1000万円

(令和3年度より5年間)

問 ジビエ解体処理施設
のイノシシの処理頭
数が当初目標に届いていな
い。課題は何か。

答 体重20kg以下の受付
はしていないし、土
日は稼働していない。今後
も処理数増に努める。

提案 町内の狩猟者に広く
搬入を呼び掛けるとも
に、処理したイノシシ肉の
販売支援を強化するため、
土日の受付や販売拡大策を
指定管理者と一緒に検討す
ること。

**子どもインフルエンザ予防
接種事業 264万円**

問 コロナ禍の中でイン
フルエンザのまん延
や重症化を予防するため
は、予防接種の助成拡大が
重要である。どのような事

業なのか。優先順位や町民
への広報はどのようになっ
ているのか。

答 中学生までの助成を
18歳までに拡大し、
3500円程度かかる費用
の助成を1500円から2
000円に引き上げる。優
先順位は65歳以上の高齢者
で、次が医療従事者、妊婦、
乳幼児等になっている。19
歳以上、65歳未満の人は基
本助成対象外である。広報
きやま、ホームページ、回
覧等で周知していく。

業なのか。優先順位や町民
への広報はどのようになっ
ているのか。



病気に負けない元気な子

修繕料（無料職業紹介所
移設） 267万円

問 現在庁舎1階玄関横
にある情報公開コー
ナーを3階に移し、そのス
ペースに職業紹介所を移す
とのことだが、移設につい
て庁内で議論されたのか。

答 庁内会議で議論し、
効率よく機能させる
には1階が適切であるとの
結論になった。

提案 求職者の心情に寄り
添い、プライバシーが十分
に保たれる環境を整えるこ
と。

現在の情報公開コーナーへ移設予定



現在の情報公開コーナーへ移設予定

所管事務調査



基山PA横の町道三国・丸林線

町道三国・丸林線道路改良

白坂久保田2号線が、
けやき台を通り抜け、三
国・丸林線につながった。
既に高速道路下ボックス
内は工事中。工事予定の
JR鹿兒島本線、国道3
号線までの視察を行っ
た。この道路は他県ナン
バーの車も多い。

当委員会としては、福
岡県近隣市町と情報交換
し安全対策を共有するよ
う提案した。なお、道路
改良工事の完成予定は令
和5年度末である。

7月22日第3回臨時会 3億2921万円追加 総額97億8242万円 新型コロナ対策の議会提案で、新生児に5万円支給

主な事業

- 新生児特別定額給付金事業：705万円
令和2年4月28日以降に生まれた子供1人につき5万円支給
来年度以降も新生児に5万円支給を確約
- 高校生の受診支援事業：249万円
町内在住の高校生の通院時医療費を令和3年1月から助成
- 生活再建緊急支援事業：8608万円
低所得者や経済的支援を要する世帯に対して、支援を行う
- 中小企業者事業継続緊急支援事業：4300万円
売上げが減少した町内中小企業者の事業継続支援を行う



私ももらえるの？ありがとう！

9月議会一般会計補正予算3億6005万円追加、総額101億4248万円

主な事業

各区からの要望をもとに修繕・新設

- カーブミラー、転落防止柵設置および修繕事業：176万円
カーブミラー4カ所、転落防止柵1カ所 修繕
カーブミラー6カ所 新設
- 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託：1099万円
災害を未然に防止するため、町内の盛土による造成箇所を点検し、被害の軽減につなげていくことが期待できる
- 7月豪雨林道災害復旧工事：1億1933万円
土砂等撤去・林道災害復旧工事



カーブミラー設置で、より安全に

財政調整基金を計画的に積み立てること！

財政調整基金とは：自治体の財源不足や緊急の支出に備えて積み立てておく基金

議会提案

佐賀県内10町の中で基山町は財政調整基金が4億3800万円と最低であり、計画的に積み立てること
ふるさと応援寄附基金は重要な財源であり、ふるさと納税制度を拡充すること

全議案および賛否表

全会一致で可決・同意・認定した議案

令和2年 第3回臨時会（7月22日）

議案番号	議案名
議案32	令和2年度一般会計補正予算（第3号）

令和2年 第3回定例会（9月7日～25日）

議案番号	議案名
同意15	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案33	若基小学校校舎大規模改造工事（トイレ）請負契約について
議案34	令和元年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
議案35	令和2年度一般会計補正予算（第4号）
議案36	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議案37	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案38	令和2年度下水道事業会計補正予算（第2号）
認定1	令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について
認定4	令和元年度下水道事業会計決算の認定について

賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対 議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	賛否表											
		1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	
		中村 絵理	天本 勉	松石 健児	大久保 由美子	末次 明	桑野 久明	河野 保久	重松 一徳	鳥飼 勝美	大山 勝代	松石 信男	
令和2年 第3回定例会（9月7日～9月25日）													
認定2	令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
認定3	令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	

基山町教育委員会委員の任命に同意

たぐち ひでのぶ
田口 英信氏（小倉）62歳

基山町教育委員会委員の任期満了に伴い、引き続き
令和2年10月14日から令和6年10月13日まで任命





問 基山葬祭公園の「みらい」は
答 町に最適な方法を研究する



中村 絵 理 議員

問 基山町公共施設等総合管理計画における葬祭公園建て替え等の優先順位は。

答 適切なメンテナンスで、築60年まで。今後、18年間維持する施設である。

問 町民からの苦情はないのか。

答 管理者との打ち合わせを行い、町民の意見等を伺いながら対応している。

問 現在、葬祭公園の老朽化は、町民会館、総合体育館等と同等のレベル扱いだが、本当に大丈夫なのか。

答 経過年数による老朽化は進んでいるが、古さではなく、評価では同じレベルである。

問 重要な火葬炉と火葬炉裏の施設が評価項目の中から外されている。本今の現状を評価することができる公共施設等総合管理計画



老朽化が激しい葬祭公園

答 のか。
火葬炉は建物ではなく、付属の設備で評価外である。常に安全に使える状態が前提である。

問 広域、新築移転、現地建て替え等、この計画は長い時間を要する。今後の葬祭公園の「みらい」を、町民にいつ示すのか。

答 現段階でいつとは言えない。計画に沿って長くメンテナンスするのが基本軸だが、今後も継続して現況を見据えながら研究と検討を続けていきたい。



問 基山町の山林や林業を守れ
答 県の造林事業、森林環境税を活用



末次 明 議員

問 新型コロナ後こそ、農林業が重要
農地減少にどう取り組むのか。

答 農業振興上、守るべき優良農地は今後も、維持を図っていくことが基本と考える。中山間地域の耕作放棄対策として、担い手育成に努め、農地集約化を推進するとともにサカキやオリーブ園のようなモデル事業を推進し、多面的な事業を通じ農地保全に努める。

問 新型コロナ後こそ農林業に興味を持つ人が増える。役場職員の仕事は国・県の事業の把握はもちろん情報提供や提案、そして寄り添うことである。町独自策を打ち出せる職員育成が重要であるが。

答 農林業に精通した職員の育成は重要であると認識している。全庁的に推進していく。町独自策は検討し取り組みたい。

問 町内の山林を放っておいてよいか。林業従事者の育成を。

答 森林は木材供給、保水や防災など多面的な機能を有しており適正な手入れが必要。「さかの森林採光事業」、「県民参加の森林づくり事業」に取り組んでいる。



林業従事者の育成が重要

問 空き家バンク山林版構築を。

答 森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を進める。森林管理者の申し出により、町への経営管理権の設定による委託がされた森林について、意欲と能力のある森林経営者へ経営管理実施権の設定による再委託を行う。この制度は空き家バンク的効果が見込める。

一般質問



問 新しい生活様式で学校はどうなる

答 少人数の整備を図ると答申がでる



大山 勝代 議員

問 国は新型コロナウイルス収束後も見据えて学校も新しい生活様式を実施する。学級編成基準が見直されたとき、基山小学校の教室不足はどうなるか。

答 基準が変わり、35人学級になっても現在の教室のまままで対応できると考えている。

問 35人学級では距離の確保は難しい。30人学級を想定すべきではないか。

答 国の答申では、少人数編成を可能にする施設等の整備を図るとしている。

問 この夏、学校現場ではデマンド値が越えないよう職員室などエアコン稼働が制限されたと聞いた。年々暑くなる中、デマンド値を上げるなど根本的な解決を講じてほしい。

答 今年の夏はデマンド値が越える日が数日あった。まず児童生徒優先に柔軟に対応していきたい。

問 コロナ禍の下、国は全国の公立学校に教員・学習指導員・スクールサポートスタッフを配置する。基山町はどう配置されるか。

答 教員は該当学年がない。学習指導員は以前から行っている放課後補充学習を拡充・増員して行う。スクールサポートスタッフは各校2人の配置をする。



登校前・集合場所での子どもたち

医療と介護の一体的実施事業

問 後期高齢者医療制度は課題が多い。どう改善するか。

答 来年4月から高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業が始まる。



問 最重点項目の教育施策は

答 生きる力を育む学校教育の充実



河野 保久 議員

問 今年度から「教育の基本方針」が「教育プラン」になった意図は。

答 教育大綱をもとに、教育委員会で取り組み方針等の詳細な施策を定めるものであるため、大綱と基本方針のどちらが基本であるかを明確にするため「教育プラン」と改めることにした。

問 作成にあたって、配慮した点・工夫した点は。

答 見やすいものにするこの思いが強かった。施策の担当課を記載し、わかりやすいものにした。

問 広く住民に対して「教育プラン」を周知していくために、「ダイジェスト版の作成・配布を検討できないか。

答 今年度に行えるかどうかは別にして、前向きに検討していく。

問 令和2年度の最重点項目の教育施策は何か。

答 確かな学びを行うことが教育

の根幹であり、「生きる力を育む学校教育の充実」に最も力を入れていきたい。コミュニティ・スクール導入の推進や小規模特認校制度の導入等の新事業にも取り組んでいく。

問 コロナ禍の中、最も留意していることは。

答 安全・安心な学習環境づくりの確保と、確かな学力を身につけさせることと考えている。



児童数230人に減少した若基小学校



問 国保税 コロナ禍で減免に
答 収入3割以上減見込が対象

松石 信 男議員



問 新型コロナの影響で収入が前年と比べ3割以上減った世帯に対し、国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の減免ができるが、減免内容が知られていない上に申請書類が複雑だとの声がある。どんな人が減免の対象になるか。

答 ①主な生計維持者が新型コロナ感染により死亡または、重篤な傷病を負った世帯②事業収入等が前年収入より3割以上の減少が見込まれる世帯。

問 どれくらいの額が減免されるのか。

答 新型コロナで主たる生計維持者が死亡または重篤な場合は全額免除。主たる生計維持者の所得が前年と比べ300万円以下の場合には全額免除だが、合計所得に応じて5段階の減免割合となっている。内容は町のホームページ、広報きやま、被保険者に文書で通知

しているが、再度ホームページ、広報きやまに掲載する。

国保税 新型コロナの影響で
収入が3割以上減少の世帯は減免申請を
前年の所得が
300万円以下の場合
全額免除も

学校給食費助成を県内の8割の町で実施

問 子ども7人に1人が貧困状態だ。特にひとり親世帯は暮らしが厳しい。支援の拡充を求めろ。

答 ひとり親家庭は192世帯で扶養者は237人となっている。来年1月から高校生の通院費助成に取り組む。学習支援も小学校は3年と6年、中学校は3学年とも実施。新生児祝金5万円も支給。また、学校給食費助成は財政状況も考え今後検討する。



問 亀の甲ため池の町への移譲は
答 今後、所有権移譲について協議していく

鳥飼 勝 美議員



問 2年前の集中豪雨で被災した亀の甲ため池の現状は。

答 今年2月に復旧工事が完了し、今後、改良工事を実施する。

問 現在のため池の所有者は、水利組合であるが、水田の宅地化等により組合員の減少が進み、ため池管理が不可能となっている。町へ所有権の移譲はできないのか。

答 町への移譲について、今後協議を行う。

問 移譲後のため池の管理について、財産管理は基山町、利水の管理は水利組合となるのか。

答 今後、移譲・管理について、組合と協議を行い、基本協定を締結していく。

問 所有権移譲に伴う登記費用の負担は。

答 登記に必要な費用は、基山町が負担する。

新基山保育園に遊具を設置すべき

問 旧保育園には、多くの屋外遊具があったが、新保育園には全くない。子どもの心身の発達に不可欠な遊具が必要でないのか。

答 当初から整備計画はなかった。隣接の総合公園を利用していい。

問 総合公園までの園児の交通安全対策は。

答 十分な安全対策を図っている。



屋外遊具施設がない基山保育園

一般質問



問 亀の甲ため池の改修と防災計画は

答 ハザードマップ作成を準備中



栗野久明議員

亀の甲ため池はどのように改修するのか

問 球磨川流域の降雨規模の降雨量が合った場合でも、ため池の安全性は確保できるのか。

答 ダム基準の200年に一度起きるかどうかの確立雨量を設計基準とし、球磨川流域の降雨規模より大きい数値で構造計画しているもので安全性は確保している。

問 今回の改修計画の概要は。

答 豪雨等による水量増加で堤体に支障がないよう、洪水吐を現在の高さから2m下げる目的で改修するものである。

問 万一の堤体の決壊は、防災上考慮しておく必要があり、その場合の影響範囲や、避難計画を町民に示す必要があるのでは。

答 そのため、町内のため池ハザードマップ作成を準備中である。

町営球場の整備について

問 野球場として本来整備されるべきグラウンドは排水が悪く、利用しにくい。どのように現状を把握しているのか。

答 グラウンドの状況等は、毎日の指定管理者の点検により把握している。大規模なグラウンド整備は、少し検討させていただきたい。

問 町外からの野球応援者も多くなる中、観覧席を整備する考えは。

答 観覧席は改善する余地があると考えているので検討したい。



練習を行うシニアのクラブチーム



問 インフルエンザ予防接種を全額補助に

答 高校生まで拡大し、1回2千円補助



重松一徳議員

新型コロナウイルス感染拡大が収束しない中、冬季の対策としてインフルエンザ予防接種補助の拡大について質問した。

問 インフルエンザ予防接種の一部助成を行っているが、令和元年度の実績は。

答 0歳児から中学3年までの子どもは1472件、補助額は1500円。65歳以上の高齢者は3039件、500円で接種できる。

問 対象者は何人で、接種率は。

答 中学3年生までの子どもは2回接種もあるが、対象者は2332人で接種者数は833人、接種率は35.7%。65歳以上の高齢者数は1回接種で対象者は5118人、接種者は3039人、接種率は59.4%になる。

問 インフルエンザ予防接種を全額補助にできないか。

答 今回、対象者を高校3年生まで

で拡大し、接種補助を1500円から2000円にするように議会に上程している。これにより、予防接種の推進を図りたい。

問 インフルエンザの重病化防止を徹底するため、予備費を活用して予防接種の拡大ができないか。

答 65歳以上の高齢者は500円で接種できるし、0歳児から高校生まで対象者も拡大した。ワクチン不足にならないように医療機関にワクチンの確保をお願いする。



痛いけど我慢して！



問 電子母子手帳の導入で子育て支援を

答 効果が期待でき、導入を考えたい



大久保 由美子 議員

電子母子手帳の導入で、子育て支援サービスを

問 従来の母子手帳と併せて、多くの自治体で導入をはじめた電子母子手帳。アプリにはさまざまな子育て支援サービスがあり、特筆するならば何をあげるか。

答 予防接種の漏れをなくしたい。ワクチンによっては接種期間が決まっており、期間が過ぎると無料の接種費用が有料となる。



アプリで予防接種管理

問 電子母子手帳を利用することの保護者のメリットは何か。

答 スマートフォンにアプリを入れると、いつでも記録した情報の

確認や子育て支援や地域の情報が見られる。また、予防接種や健診日を自動で受信できる。

問 森林経営管理制度と、森林環境譲与税および森林環境税の使途について

答 森林経営管理制度の目的と概要を示せ。

問 国の森林環境譲与税を活用して、林業経営の効率化と森林の適正な管理が目的。森林所有者が町へ経営管理を委託して、町は林業経営者に再委託を行う。

問 制度対象になる森林面積は、町内の私有林836ha。

問 森林所有者へのアンケート調査の結果は。

答 町へ委託を望む方が約7割で、売却を希望する方等もいる。



問 住宅取得補助金制度の実績は

答 4年間で移住・定住者合計793人



松石 健 児 議員

人口減少地域に補助の加算を

問 最大50万円の子育て・若者世帯住宅取得補助金制度の実績は。

答 4年間で合計220件の申請があった。そのうち120件が町外からの移住者で計399人。町内在住の住宅取得が100件で定住者計394人。合算で793人の方の移住定住促進につながった。

問 中山間地など、人口減少地域の新築または建て替えに、追加支援補助金を検討できないか。

答 例えば若基小学校区に住宅を取得する場合などと併せて、今後も総合的に検討していきたい。

問 現在の宅地開発地域のほとんどが基山小学校区である。若基小の児童数減による教育格差が心配される中、校区の見直しは必要なのか。



来年10月竣工予定の民間分譲マンション

答 教育委員会や校長・教頭研修会、通学区域審議会との協議の結果、見直しは行わない。若基小学校を町内全域から入学・転入できる小規模特認校に指定し対応する予定。

ふれあいフェスタ開催は妥当か

問 国や自治体は、新型コロナ対策でさまざまな催事が中止されている。12月13日の町主催「ふれあいフェスタ」は、開催するべきではないと考えるが。

答 新型コロナ対策を十分行い、縮小して開催したい。

一般質問



問 基本計画の見直しは

答 町民満足度調査を踏まえ検討する

天本 勉 議員



問 今年度は、第五次基山町総合計画の中間年次である。佐賀県のほとんどの町が基本計画の見直しを行っている。

答 今回実施された「町民満足度調査結果」の検証を踏まえ、基本計画の見直しを行うことにより職員一人ひとりが担当業務の「課題や問題点」を見つめ、町民のため、また今後のまちづくりについて考え、思いを描く良い機会である。これまでの成果と課題を整理し、今後新たに想定される事業も踏まえて、見直しは行わないのか。

答 今回実施の町民満足度調査結果を踏まえた中間検証において、基本計画を見直す場合、総合計画プロジェクトチームで検討案を作成した後、総合計画幹事会で原案を作成し、庁議に諮ったのち基山町総合計画審議会に諮問を行い、審議会からの答申を踏まえた最終案を町議会に上程することになる。



早急に浸水対策が必要

問 6区の白坂集落からけやき台駅に抜ける町道南長浦3号線沿いに住宅が数軒ある。大雨時には冠水しているが、排水対策はどうするのか。

答 けやき台団地に埋設されている集水管（口径1m）へ接続されている道路側溝暗渠管の位置が悪く、大雨時に逆流し開発区域外に流出していた。道路側溝を新設し、集水管上部に接続することで大雨時に対応できる構造に変更し、今後の経過を注視していく。

意見書等の結果

基山町の公益に関する事柄について、国会や関係行政庁に対して議会の議決に基づき意見書を提出することができます。詳しくは事務局にお尋ねください。

区分	件名	内容（概略）	結果
意見書	新型コロナの影響に伴う財政悪化に対し地方財政の確保を求める意見書	新型コロナ感染拡大により甚大な経済的・社会的影響を受け、地方財政は急激に悪化している。国において、地方の安定的な財政運営ができるように5項目にわたって要望した。	採択 (全員賛成)
	PCR検査等の拡充を求める意見書	PCR検査のために、検査機器の増設や関係資材の供給、運営費への支援の拡充および医療機関従事者への支援の充実を要望した。	採択 (全員賛成)

令和2年 第4回基山町議会定例会 会期の予定

12月1日（火）～11日（金）

一般質問 12月2日（水）～4日（金）

※この会期日程等は、状況により変更することがあります。

生活支援特別給付金の拡充を！

議会提言を町は一部実行へ

提 避難所および防災倉庫（備蓄等）の整備・拡充を図り、早急に新型コロナウイルス感染防止対策を盛り込んだ避難計画を策定すること。

答 災害用備蓄品を一括して管理できるように、防災倉庫の建設を行う。また、避難所を効率的に運営できるように、職員用の手引書を作成した。



町民会館小ホール避難所の段ボールの間仕切り

提 生活保護世帯、町民税非課税世帯、就学援助受給者世帯、ひとり親世帯、独居高齢者に給付金の給付または買い物商品券を配布すること。

答 提言のあった世帯に加え、重度心身障害者などの世帯に生活支援特別給付金（仮称）を給付する。そのための絞り込み作業を行っている。

提 高齢者や免許証返納者等へ、タクシーチケットの配布・拡充を行うこと。

答 現在、免許証返納者に対する支援策として、タクシー助成券の補助やコミュニティバス運賃の割引を行っている。令和2年10月1日から免許証返納者は、コミュニティバスに無料で乗車できるようにする。

コロナ禍における町の支援対策に関し、令和2年6月19日付で議会から提言した13項目の内容へ、7月に町から回答があった。上記はその一部を抜粋したもの。

回答のうち、現在では既に給付などの対応策として実行に移されているものもある。感染拡大は収束に向かつていく気配もあるが、町民の生活および健康の維持・向上、経済回復等に向けて議会も注視し、必要があればさらなる提言も検討していく構えだ。

提 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した子どもにも定額給付金10万円を給付すること。

答 対象の子どもへの一律10万円の給付については、新生児がいる世帯を生活支援特別給付金（仮称）の給付対象世帯として、金額を含め検討する。

提 令和2年度における各小中学校および基山保育園の給食費を無償化すること。

答 子育て支援に伴う各種無償化の推進は、取り組むべき課題に優先順位を付け実施してきている。無償化は、単年度の取り組みでは可能と考えるが、次年度以降を考えると実施すべきではないと考える。

提 売上が20%以上50%未満減少した町内に店舗または事業所を有する個人事業主、中小企業、農業従事者への緊急支援金を給付すること。

答 基山町中小企業者事業者継続緊急支援金については、制度を活用してもらうために予算を追加する予定。今後とも多くの方に活用してもらいたい。

令和元年度一般会計決算・実質収支











歳入総額94億3500万円・歳出総額91億2000万円

歳入・歳出差引額（形式収支額）は、3億1500万円の黒字で、翌年度に繰り越すべき財源（繰越明許費等）2億600万円を差し引いた実質収支額は、1億900万円となった。

また、町債残高64億4200万円、基金残高23億700万円となり、自主財源構成比は、54.3%（前年度58.7%）となった。

●町民一人当たりのお金（一般会計） 52万5185円

人口17,365人で計算（令和2年3月31日現在）

民生費 17万3826円 児童、高齢者、障がい者の福祉の推進等 	総務費 13万9123円 総務管理、財産管理、地域振興、税務事務等 	土木費 4万5474円 道路、公園、公営住宅の整備等 	教育費 4万28円 学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進等 	衛生費 3万5501円 ゴミ、し尿の処理や健康増進事業等 
公債費 3万2068円 これまでの施設整備等で借りたお金の返済分と支払利子の合計 	災害復旧費 2万4150円 自然災害等で破損した道路や河川、公園などの「公共土木施設」の復旧等 	農林商工費 1万1465円 農業、林業、商工、畜産業等の振興 	議会費 5854円 議員報酬や議会運営等 	その他 1万7696円 消防費、その他の支出 

令和元年度 特別会計決算・下水道事業会計決算

	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	20億2958万円	19億6168万円	6790万円
後期高齢者医療	2億5094万円	2億5063万円	31万円

	収益	費用	純利益
下水道事業会計	3億9482万円	3億6019万円	3463万円

下水道事業 財政面に十分注意して計画を着実に進めよ

決算特別委員会審査(令和元年度決算)

下水道事業会計

問 下水道基金と下水道減債基金が減少している。今後、基金が枯渇する状況になった時、下水道事業全体にどのような影響を及ぼすのか。

答 剰余金の利益を積み立てて使用していき、経営安定を図る。また、令和7年度末までに最終処理場である宝満川流域下水道処理施設へ流す計画で工事を進めていく。接続が終われば区域の拡大ができるので、企業や周辺地域からの排水も受け入れられ下水道使用料の収入に大きく繋がる。計画的な収入予測により、安定を図っていく。今後も財政面には十分注意して計画を着実に進めていく。

国民健康保険特別会計

問 令和元年度に国民健康保険税の見直しが検討され、今年度に引き上げが行われた。保険給付費は新型コロナウイルス感染症の影響で下がる可能性があると言われていたが、来年度の国民健康保険税の改正はどうか。

答 佐賀県が令和9年度に保険税を一本化することから、2年度遅れの標準保険税率に合わせて引き上げなければならない。ただし、今後の国保財政の推移を見守り、据え置くことも視野に入れ努力していく。

基金

問 財政調整基金や減債基金の残高が県内市町と比べると大変少なく危機感を抱く。今後5年間でどういう計画で積み立てていくのか。

答 積立金を毎年計画的に予算計上するのは厳しいが、可能であれば積み立てていく。また、地方債と基金との組み合わせをバランスよく図り、財政資料を作るなどして町民の理解を得られるよう努力する。

基山保育園等建設工事 他

問 基山っ子みらい館において、子育て世代への就労支援に向けた相談業務など、目的に沿った事業を進めているのか。

答 求人情報の掲示はしているが、今後相談受付ができる体制をつくり、基山町役場にある無料職業紹介所と連携をしていきたい。

問 建設計画当初から基山っ子みらい館と役場の往来は、道路の横断歩道がないところを渡っているため危険であり、横断歩道の設置を提言したが、その後何か安全対策を考えているのか。

答 対策は特段行っていないので、まずは職員に南側にある横断歩道を渡るように徹底し、利用者に注意喚起を促す。



基山保育園を包括する基山っ子みらい館

町議会では、毎年9月の定例会において決算特別委員会を設置し、昨年度の決算を審査している。

今回の決算に関して、町税やふるさと応援寄附金の歳入は伸びたものの、基山保育園等の建設や、災害復旧費、道路整備費など大きな支出も多かった。

町執行部に対して、委員会の審査や質疑を真摯に受け止め、今後の予算編成に生かし、町民福祉の向上および財政の健全化に努めるよう求めた。

決算審査意見書

代表監査委員 太田 博史

監査委員 天本 勉

町の財政運営状況

令和元年度一般会計収支は歳入94億3500万円、歳出91億2000万円で、形式収支は3億1500万円の黒字、これから翌年度に繰越した財源2億600万円を差引いた実質収支で1億900万円の黒字となっている。しかし、これに町債残高の増額分3億1000万円を差引くと、1億2000万円の赤字決算となる。災害復旧事業費（4億1560万円）に加え、基山つ子みらい館建設工事、基山中学校校舎大規模改造工事、総合公園施設長寿命化工事など普通建設事業費の増加が要因であるが、今後の財政運営に当たっては、全職員が各種財源、歳入の確保に努め、町民ニーズを的確に把握しサービスの向上に努めること。

特別会計の収支状況

国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別

会計は、一般会計からの繰入れもあり黒字を確保しているが、国民健康保険は保険税収入（3億7960万円）より約10億円多い保険給付費（13億6980万円）を負担している。健全な財政運営のため、保険税の収入率向上に努めるとともに健康の保持・増進を推進し、特定健診受診率の向上や医療費の適正化に向けた取り組みに努めること。

基金積立金の状況

令和元年度末の基金積立残額は23億7000万円で、昨年度末より1億6700万円減少している。特に、用途の自由度が高い財政調整基金は4億3800万円で昨年度より6700万円減となっている。災害発生等に備え、財政調整基金の増額をすべきと考える。

町債残高と償還金利子

令和元年度末の町債残高は64億4200万円、償還金利子は4200万円となっている。普通建設事業費や災害復旧事業費の投資的経費に22億300万円の支出。今年度は、昨年度より3億1000万円増加している。今後も、将来世代に過度な負担を残さないために、これまでの町債残高縮減の方針を堅持していくこと。

財源確保

令和元年度の町税収入は24億2300万円で、昨年度より6000万円増となっている。健全な財政運営を維持するためには、引き続き税源涵養につながる企業誘致の推進、地場産業の育成・支援などの施策に努めるとともに歳入の確保に全職員で取り組んでいただきたい。

◆過去5年間の基金積立金残高の推移

(単位：百万円)

年度	区分	財政調整基金 現在高	減債基金 現在高	その他の基金 現在高	合計
平成27年度		601	121	1,796	2,518
平成28年度		562	66	2,049	2,677
平成29年度		590	39	2,242	2,871
平成30年度		505	14	2,644	3,163
令和元年度		438	1	2,560	2,999

◆過去5年間の町債残高の推移

(単位：百万円)

年度	区分	借入額	元 利 償 還 額			年度末残高
			元 金	利 子	計	
平成27年度		851	559	77	636	6,207
平成28年度		414	647	67	714	5,974
平成29年度		770	527	56	583	6,217
平成30年度		421	505	48	553	6,133
令和元年度		824	515	42	557	6,442

今年も形式を変えて実施します



第8回 町議会と語ろう会 開催のお知らせ

日時：11月16日(月)～19日(木) 午後5時～午後7時

場所：基山町役場4階 議長室

基山町議会では、これまで7回にわたり町民の皆さまと、町の問題や課題などについて、さまざまな視点から意見交換を行ってまいりました。今年も新型コロナウイルス感染症の影響もあり、感染予防策を講じ、形式を変更して開催する運びとなりました。

どんなご意見でもかまいません。多くの皆さまのご訪問をお待ちしております。

内容： 議会報告の資料とともに、毎日3人の議員が議長室で、皆さまのご意見にお答えいたします。

時間内でしたら、好きなお時間にお越しください。(マスクの着用・消毒など、感染症対策にご協力ください)

日別担当議員

11月16日(月)	11月17日(火)	11月18日(水)	11月19日(木)
品川 義則	大久保 由美子	鳥飼 勝美	大山 勝代
重松 一徳	松石 信男	栗野 久明	末次 明
松石 健児	河野 保久	中村 絵理	天本 勉

編集後記

台風と新型コロナウイルスと

今の日本は、まるで亜熱帯を疑う異常気象、暑い日が続いたかと思つと、続けざまに台風9号と10号がやって来ました。

新型コロナウイルスは収束しないし、どうなってるの今の時代、などと思いがらも、毎週通う「けやき台朝市」。もう、マスクが当たり前の毎日、かつて、想像もできなかった新しい生活様式が始まっています。

皆さんが、この議会だよりを再びご覧になることがあった時、マスク着用の表紙を懐かしく思われる日が近々に来ることを願って止みません。(中村絵理)



生産者の愛情いっぱい 甘いスイカ

広報広聴常任委員会

委員長	松石 健児	委員	末次 明
副委員長	大山 勝代	委員	天本 勉
委員	重松 一徳	委員	中村 絵理